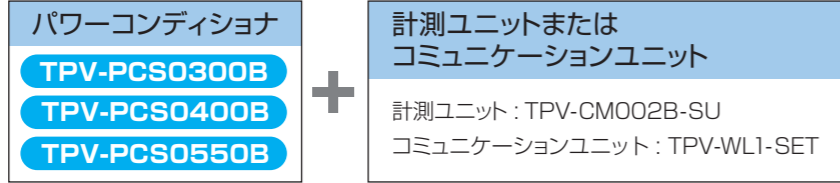


パワーコンディショナ複数台設置時の接続・設定方法

1台の計測ユニットまたはコミュニケーションユニットに、複数のパワーコンディショナを接続する場合は、以下に示す手順どおりに、接続・設定をすべて完了してください。

組み合わせパターン



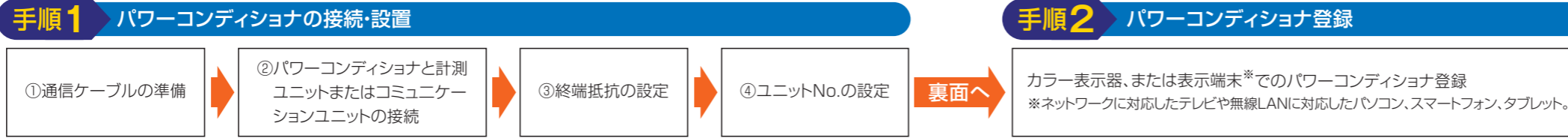
パワーコンディショナの登録は
最大5台まで!
(TPV-PCS0550Bは3台まで)

本構成は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の余剰買取方式にのみ対応しています。
カラー表示器はパワーコンディショナ最大5台まで登録可能です。
ただしパワーコンディショナの定格出力の合計が20kVA(100A)以内の場合に表示が可能です。

指示
電気配線工事は、第1種電気工事士または第2種電気工事士の資格を有し、かつ(株)東芝の施工研修を受講し、修了証をお持ちの方またはその管理・監督の責任のもとで行ってください。お客様は接続・設定を行わないでください。

注意
正しく接続・設定しないと、正確な計測ができなくなります。

作業の流れ

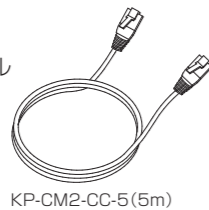


手順1 パワーコンディショナの接続・設置

CHECK! ①通信ケーブルの準備

●計測ユニットまたはコミュニケーションユニットに同梱の通信ケーブル(5m)…1本

【同梱】通信ケーブル



●別売の通信ケーブル(KP-CM2-CC-□□)…パワーコンディショナの台数から1本差し引いた本数
*下記の【別売】通信ケーブルから必要な長さのケーブルを準備してください。

【別売】通信ケーブル

型式	ケーブル長
KP-CM2-CC-3	3m
KP-CM2-CC-5	5m
KP-CM2-CC-15	15m
KP-CM2-CC-30	30m

注意
型式「KP-CM2-CC-□□」以外のケーブル、市販のLANケーブルは使用しないでください。正常に通信できないことがあります。

CHECK! ④ユニットNo.の設定

計測ユニットまたはコミュニケーションユニットから近い順に、すべてのパワーコンディショナにユニット番号を設定してください。連系前に行ってください。

ユニットNo.の設定 *設置台数に合わせて設定してください。

パワーコンディショナ	1台目	2台目	3台目	4台目	5台目
ユニットNo.	0	1	2	3	4



注意
別項目の設定を変更しないでください。
9888 (RS485通信待ち時間)を誤って変更しないでください。
WAIT

表示部	操作
8888	パワーコンディショナの運転スイッチをOFF、接続箱の開閉器をON、太陽光発電ブレーカをONにする。
0888	MODキーをUnitが表示されるまで12回押す。
8880	ENTキーを押すと初期値の0が表示される。
8888	設定したいユニットNo.が表示されるまでMODキーを繰り返し押す。 *現在設定されている整定値以外は1秒周期で点滅表示をします。 *設定を中止する場合はESCキーを押してください。
8888	設定したいユニットNo.が表示されたらENTキーを押す。 *設定した整定値が約3秒高速点滅し、点灯に変化したら設定内容が確定。
8888	ESCキーを2回押し、表示をOFFにする。

誤って設定した時はESCキーを押し、始めから設定をやり直してください。

CHECK! ②パワーコンディショナと計測ユニットまたはコミュニケーションユニットの接続

パワーコンディショナのフロントカバーおよび配線端子カバー、計測ユニットまたはコミュニケーションユニットのフロントカバーを開けた状態で、以下のとおりに通信ケーブルを接続してください。



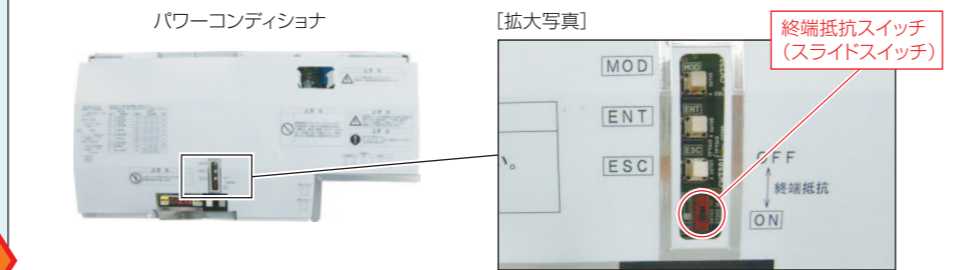
【例】3台接続の場合



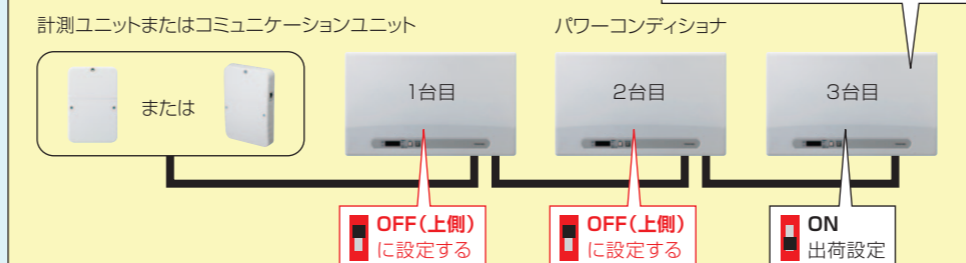
注意
各パワーコンディショナの通信コネクタに通信ケーブルを正しく接続してください。コネクタの接触不良の場合、正常に通信できないことがあります。

CHECK! ③終端抵抗の設定

終端抵抗スイッチの出荷設定はONになっています。
計測ユニットまたはコミュニケーションユニットから、接続が一番遠いパワーコンディショナをONのまま、その他をOFFに設定してください。



【例】3台接続の場合



注意
各パワーコンディショナの終端抵抗が正しく設定されたことを確認してください。

手順2 パワーコンディショナ登録

カラー表示器 TPV-CM002B

カラー表示器からパワーコンディショナ登録をします。



カラー表示ユニット TPV-CM002B-CM
計測ユニット TPV-CM002B-SU

CHECK! ① 通信設定

カラー表示ユニットと計測ユニットの通信設定を行ってください。

くわしくは施工・保守マニュアルをご参照ください。

CHECK! ② 登録画面の表示

【初期設定ナビ】から設定する場合
[パワーコンディショナ登録] を選択し、「決定」を押します。

【メンテナンス】から設定する場合
メイン画面表示中にSW1、SW3、SW5を同時に5秒以上押し、メンテナンスを起動させます。
[パワーコンディショナ登録] を選択し、「決定」を押します。

CHECK! ③ 台数に応じて、ユニットNo.を登録

【例】パワーコンディショナの登録台数が3台の場合

パワーコンディショナ	機器No.	ユニットNo.	登録状態
1台目	00	00	使用
2台目	01	01	使用
3台目	02	02	使用

操作はSW1～SW5で行ってください。

CHECK! ④ 設定状態を確認

正常な場合：ユニットNo.が表示されます。

通信設定や通信接続が正しくない場合

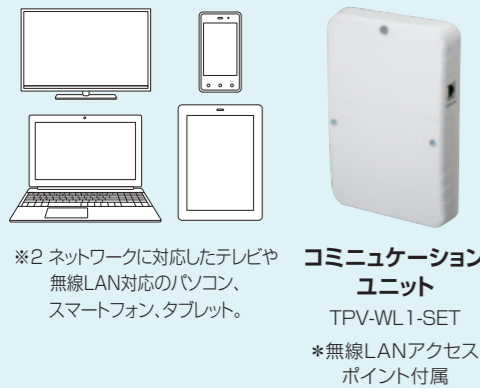
「初期設定ナビ」または「メンテナンス」から「システム情報」を選択し、「決定」を押します。

注意：該当するユニットの背景が赤色となり、【無応答】と表示されます。手順1から再度、確認・設定を行ってください。

コミュニケーションユニット TPV-WL1-SET

表示端末*1 *2 からパワーコンディショナ登録をします。

*1 対応機種はホームページでご確認ください。東芝 コミュニケーションユニット 検索



コミュニケーションユニット TPV-WL1-SET
*無線LANアクセスポイント付属

CHECK! ① 通信設定

表示端末とコミュニケーションユニットの通信設定を行ってください。

くわしくは施工・保守マニュアルをご参照ください。表示機器別の接続方法【動画】は下記URLにアクセスしてください。

http://www.toshiba.co.jp/sis/h-solar/consult/download/index_j.htm

CHECK! ② 登録画面の表示

【初期設定ナビ】から設定する場合
[パワーコンディショナ登録] を押します。

【メンテナンス】から設定する場合
表示モニターのWebブラウザで以下のアドレスを入力しメンテナンスメニューを表示。
<http://192.168.2.5/ssmainte.cgi>
[パワーコンディショナ登録] を選択します。

CHECK! ③ 台数に応じて、ユニットNo.を登録

【例】パワーコンディショナの登録台数が3台の場合

パワーコンディショナ	機器No.	ユニットNo.	登録状態
1台目	00	00	使用
2台目	01	01	使用
3台目	02	02	使用

CHECK! ④ 設定状態を確認

正常な場合：ユニットNo.が表示されます。

通信設定や通信接続が正しくない場合

「初期設定ナビ」または「メンテナンス」から「システム情報」を選択します。

注意：該当するユニットの背景が赤色となり、【無応答】と表示されます。手順1から再度、確認・設定を行ってください。

CHECK! ⑤ 設定完了 ナビ画面にて、表示される電力量を確認してください。

実際の施工にあたっては、必ず「東芝住宅用太陽光発電システム電気工事説明書」「カラー表示器(TPV-CM002B)施工・保守マニュアル」「コミュニケーションユニット(TPV-WL1-SET)施工・保守マニュアル」をご参照ください。

東芝住宅用太陽光発電システム ご相談センター (受付時間) 9:00~17:00(祝日、年末年始を除く)

販売店様・施工店様他の窓口 **03-5352-7623** (通話料:有料)